

令和7年度下半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	黒野児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市古市場 20 番地 1		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	17,306,000 円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造 2 階建 ◇敷地面積:1,284.56 m ² ◇延床面積:599.78 m ² ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書室、勉強室、体育室、事務室 ※岐阜市立黒野保育所との合築(R8.3 閉園)		

●利用状況

		R7 下半期	R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	7,121	8,226	6,478	7,790	6,588
	移動児童館利用者数	98	159	99	46	164
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※4(4)	※5(5)	※4(4)	※3(3)	※4(4)
	開館日数(単位:日)	151	156	151	154	151

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画通り実施しました。 開館時間を 17:00 までとし、5 分前に館内放送にて来館者にお知らせしました。また、13:00 からは館内清掃を実施、定期的におもちゃの消毒を行いました。 ②常勤職員 3 名、うち保育士 1 名、児童厚生員 2 名を配置しました。 ③毎月児童用と乳幼児用のおたよりを発行し、館内掲示の他にホームページやインスタグラムで案内しました。 児童用おたよりは、地区内の小学校 6 校に配布しました。 乳幼児用おたよりは、来館者に配布しました。幼稚園、こども園にも配置しました。 ホームページは、スマートホンにも対応し、市民の皆様へのお知らせやブログなどタイムリーで分かりやすく配信しました。また、当岐阜市社会福祉事業団が管理している他の 9 施設や、岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設「ツナグテ」のホームページとリンクを貼り、他館の情報も入手しやすくしました。 インスタグラムによる情報発信を行いました。 気象警報発令時の休館などの情報は、迅速にホームページに UP しました。 ④ご意見箱を設置し利用者からのご意見・ご要望をいただける体制としました。また、苦情解決の仕組み・苦情の申出先を館内掲示することで苦情に対し適切に対応できる体制としました。 児童・保護者を対象にアンケートを 1 回実施しました。 ご意見箱に寄せられた苦情・意見、アンケート結果は、逐次館内に掲示するとともに、改善できるものは迅速に対応しました。 アンケートについては、ご意見ご要望も含めホームページで公開しました。 ⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、	①管理者点検マニュアルにもとづき保守点検を適切に実施しました。また、安全計画にもとづき施設・設備の安全点検を実施しました。

	<p>快適に利用できる状態の保持</p> <p>③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること</p> <p>④施設・設備・備品等の維持管理</p>	<p>②施設の清掃は、職員による日常清掃のほか、就労継続支援 B 型事業所により週 2 回の清掃を実施しました。</p> <p>快適で安全に施設を利用していただくため、エアコンの温度管理と換気、トイレの清浄には特に気を付けました。</p> <p>定期的に玩具・遊具の消毒を行いました。</p> <p>園内の草取りや落ち葉の清掃、花壇の手入れを行うなど環境整備にも努めました。</p> <p>③未使用の部屋の電気、エアコン等スイッチを切り、適切な温度設定、フィルター清掃などを行い節電に努めました。また、牛乳パックやトイレットペーパーの芯などの廃材を事業に活用するなど環境に配慮した施設運営に心がけました。</p> <p>④月 1 回の職員による施設の安全点検・遊具点検、月 2 回の AED 器具の点検、毎日の消毒、清掃を行い、遊具・玩具、設備、備品の維持管理に努めました。</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <p>①迅速・適切な修繕の実施</p> <p>②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</p>	<p>①緊急性があると判断した修繕は、岐阜市社会福祉事業団事務局及び岐阜市に即時報告して判断を仰ぐ方針としました。また、利用者の安全が確保できないものは、安全が確保されるまで利用を中止する方針としました。</p> <p>②故障したおもちゃなどはおもちゃ病院(ボランティア団体)の皆様月に 1 回訪問された際、修繕していただきました。</p>
<p>危機管理 法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①、②、③、岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程、災害対策マニュアル、児童福祉法等関係法令を遵守し適切に実施しました。</p> <p>災害や事故等が発生した場合には、岐阜市社会福祉事業団事務局並びに岐阜市へ迅速に報告する体制を維持しています。</p> <p>個人情報が記載された用紙は、使用后すべてシュレッダー処理を行い個人情報の漏洩防止を徹底しました。</p> <p>非常用備品の点検により期限の確認をしました。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況及び実施結果</p>	<p><保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート></p> <p>【期間】 令和8年 1 月 4 日 ~ 2 月 20 日</p> <p>【回答者数】 50 人</p> <p>【校区】 黒野: 16人 西郷: 10人 七郷: 9人 その他市内: 12人 その他市外: 3人</p> <p>【年齢】 10代: 0% 20代: 6% 30代: 68% 40代: 20% 50代以上: 4%</p> <p>【評価】</p> <table border="1"> <tr> <td>(あいさつ)</td> <td>満足: 100%</td> <td>ほぼ満足: 0%</td> <td>普通: 0%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(言葉づかい)</td> <td>満足: 100%</td> <td>ほぼ満足: 0%</td> <td>普通: 0%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(利用者対応)</td> <td>満足: 100%</td> <td>ほぼ満足: 0%</td> <td>普通: 0%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(利用しやすさ)</td> <td>満足: 90%</td> <td>ほぼ満足: 8%</td> <td>普通: 2%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(整理整頓)</td> <td>満足: 98%</td> <td>ほぼ満足: 2%</td> <td>普通: 0%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(清潔感)</td> <td>満足: 94%</td> <td>ほぼ満足: 6%</td> <td>普通: 0%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> <tr> <td>(換気)</td> <td>満足: 94%</td> <td>ほぼ満足: 6%</td> <td>普通: 0%</td> <td>やや不満: 0%</td> <td>不満: 0%</td> </tr> </table> <p><小・中・高校生用アンケート></p> <p>【期間】 令和8年 1 月 4 日 ~ 2 月 20 日</p> <p>【回答者数】 50 人</p> <p>【学年】 小学: 1年 4人 2年 9人 3年 7人 4年 6人 5年 5人 6年 11人 中学: 1年 1人 2年 5人 3年 0人 高校: 1年 0人 2年 0人 3年 0人 無回答: 2人</p> <p>【学校名】 黒野小 39人 岐北中 6人 西郷小 2人 無回答 2人 その他市外 1人</p>	(あいさつ)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%	(言葉づかい)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%	(利用者対応)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%	(利用しやすさ)	満足: 90%	ほぼ満足: 8%	普通: 2%	やや不満: 0%	不満: 0%	(整理整頓)	満足: 98%	ほぼ満足: 2%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%	(清潔感)	満足: 94%	ほぼ満足: 6%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%	(換気)	満足: 94%	ほぼ満足: 6%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%
(あいさつ)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(言葉づかい)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(利用者対応)	満足: 100%	ほぼ満足: 0%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(利用しやすさ)	満足: 90%	ほぼ満足: 8%	普通: 2%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(整理整頓)	満足: 98%	ほぼ満足: 2%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(清潔感)	満足: 94%	ほぼ満足: 6%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
(換気)	満足: 94%	ほぼ満足: 6%	普通: 0%	やや不満: 0%	不満: 0%																																						
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器が増えると良い。 ⇒幼児室には鍵盤やドラム、マラカスなどがございます。今後、お子さんに楽しんでいただける楽器がありましたら、購入を検討いたします。 ・車のおもちゃ(大きめ)があるとうれしい。 ⇒少し大きめの車が入りましたので、是非遊んでください。 ・えいごの絵本があればうれしいです。 ⇒検討し購入します。 ・手作りおもちゃの作り方など教えてもらえる教室があるといい。 ⇒前向きに検討します。 ・プラバン、スライムがやりたいです。 ⇒3月のちびっこまつりでプラバン作りを行いました。4月には児童対象のプラバン作りも予定しています。 スライム作りは、対象年齢を考慮したうえでの実施を検討します。 ・べんきょうべやがほしい ⇒勉強部屋ではないですが、図書室で勉強をしている小学生や中学生の子がいるので、よかったら利用してください。 																																										

●指定管理者の選定基準に基づく評価(黒野児童館)

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	S	S	S
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価				S
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者のニーズ、苦情の把握 ・利用者のニーズ、苦情、クレームへの着実な対応・運営への反映	S	S	S
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				S
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体力増進指導に関し知識技能を有する者)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
		⑬リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	S	S	S
		区分評価				S
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>利用者アンケートの実施(再掲①④)(公平性透明性①)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数:1回(1~2月に実施) ・保護者用(50名) <p>〈職員について〉と〈施設について〉の合計7項目で、「満足」と「ほぼ満足」の合計が7項目すべてで95%以上の高い評価をいただきました。</p> <p>〈職員について〉 職員についての3項目【あいさつ】【言葉づかい】【利用者対応】においては、満足100%の評価をいただきました。</p> <p>〈施設について〉 施設についての4項目のうち、【整理整頓】【清潔感】【換気】においては、満足とほぼ満足で100%の評価をいただきました。【利用のしやすさ】については、黒野児童館の構造上、利用の際は2階に上がっていただくなくてはならず、乳幼児をもつご家族にとっては利用がしづらいのではと考えます。初めての方には、一緒に2階に上がり、部屋の説明や利用の仕方、緊急時の避難経路を説明させていただき、安心して利用していただけるよう努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童用(50名) <p>〈児童館の好きなどころ〉の回答では、「いろいろなおもちゃがある」「おもちゃがいっぱいある」以外に、「やさしい」「話をしてくれる」と職員について回答してくれる子がいました。これは単におもちゃや友だちと遊ぶ場所だけでなく、職員との関わりにおいて安心できる場所の1つとなっていると考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートでの意見の反映(再掲①④⑤) <p>利用者アンケートでご意見をいただいた内容について、館の運営に反映できるものは実行・改善しました。</p> <p>下半期利用者アンケートにおいては「やってほしい遊び」に書かれていたドッジボール大会を実施し、保護者から要望のあった絵本を購入しました。</p> <p>上半期利用者アンケートの意見の中で、すぐに反映できなかったことについて対応しました。</p> <p>「お弁当やおやつを食べれる場所があるとうれしいです。⇒平日の決まった時間内に「もぐもぐタイム」として、持参したお弁当を食べていただける時間を設けました。</p> <p>「本が充実して嬉しいです。貸出しもできれば利用したいです」⇒貸出しができるようになりました。</p> <p>「子どもたちみんなで1つの大きな紙に手形をしたり、描いたりも楽しいかも!と思います」⇒幼児クラブ(2歳以上のクラス)で、絵の具を使い大きな紙に筆や手足で思い切り描いて遊びました。真剣に筆を使って描く子、お母さんと一緒に楽しむ子など様々な姿が見られました。</p> <p>広範で適切な情報提供・広報活動の実施(公平性透明性②)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インスタグラムによる広報宣伝活動(再掲②⑥) <p>毎月のおたよりだけでなく、小学生や乳幼児の活動の様子が分かるものを投稿しました。個人情報に注意をはらいつつ、活動の様子や楽しそうに遊んでいる写真を選ぶようにし、利用促進につながるようにしました。下半期では「家族みんなで節分会」で11いいねがつかました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子モの活用(再掲②⑥) <p>毎月実施している単発の乳幼児親子向け行事については、母子モを活用し、情報を発信しました。母子モを見て申込みされる方も増え、利用のきっかけとなっています。母子モが活用されていることを実感しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページでの情報提供 <p>緊急案内や毎月のおたよりを更新し、最新情報を提供しました。インスタグラムをやられない方や初めての利用者が情報を気軽に得ることができました。</p> <p>掲示板の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児室の掲示板に、毎月のおたよりや単発行事の案内を掲示しました。ゆっくり見ていただくことができるため、スケジュールを確認したりお友だちに連絡したりして参加を決められています。 <p>業務改善や工夫(効果性③)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「家族みんなであそぼう」の開催 <p>未就園児とその家族を対象に、「家族みんなであそぼう」を実施しました。</p> <p>10月のハロウィン会では、仮装での参加を歓迎したところ、子どもだけでなく保護者も仮装して参加してくださいました。これを機に、2月の節分会では、鬼をやってくださいる保護者を募集しました。その結果、4人の父親から申込みがありましたので、うち2名にお願いをしました。</p> <p>当日の打ち合わせの際、衣装を見た父親2人は、「こんなに本格的な鬼とは思っていなかった」と大変驚かれました。節分会では、活動で作った新聞紙の玉を皆に投げられ、鬼はやつつけられましたが、初めてとは思えないほど上手く、会がとても盛り上がりました。「とても楽しかった」「良い体験をさせてもらった」とおっしゃっていただくことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ドミノで遊ぼう」 <p>上半期に実施した行事「ドミノで遊ぼう」「風船ボール」について、もう1回やりたいとの声があったため、下半期にも計画し、実施しました。</p> <p>特に「ドミノで遊ぼう」では、上半期で実施した際たまたま参加した幼児が、下半期の開催の時には、参加したくて来館してくれました。小学生も体育室の各々好きな場所で並べました。普段は、他の利用者が近くを通ったり、話し声が聞こえてくる中で遊んでいますが、この日は、全員がドミノを並べたい、たくさん並べたいという気持ちの子ばかりだったので、普段以上の集中力で、達成感を味わうことができましたようです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「お正月あそび」 <p>お正月遊びを知らない子が多く、体験できる機会も減っているという理由から、1月はお正月や今年の干支である「うま」にちなんだ行事を開催しました。</p> <p>「羽根つきあそび」では、7名の参加がありました。どの子もやったことがなく、普段使うバドミントンより羽根を当てる面積が狭いため、とても難しそうでしたが、カラフルな羽根の色や当てる時の音が気に入ったようで、友だち同士楽しく遊ぶことができました。また、羽子板の上に羽根を乗せて、早歩きで競争という遊びも考えて楽しんでいました。</p> <p>「ぼうずめくり」はゲームマスターズの1つとして行いました。百人一首は知っていても、「ぼうずめくり」という遊び方は</p>
--------------------------	---

知らない子ばかりでした。百人一首と聞いただけで、乗り気にならず最初は仕方なくやる子もいましたが、やってみると面白さが分かり、何度も繰り返し遊んでいました。

・「幼児親子のたこあげ遊び」

1歳以上のお子さんと保護者を対象とした「たこあげ遊び」を実施しました。レジ袋に紐をつける簡単にできるたこを作りました。普段は体育室で活動していますが、思い切り走って遊べると良いのではないかと考え、小学校の校庭の隅を貸していただけないかとお願いに行ったら、グラウンドを使わせていただくことができ、たくさん走って遊ぶことができました。保護者からも思い切り走って遊ぶことができよかったと大変好評でした。

・食生活改善推進協議会さんとの連携(再掲③⑭)

2歳から就園前までのお子さんと保護者を対象に、食育「キッズトントン」を4回開催していただきました。おにぎりとお味噌汁の食事や、豆腐を使ったパンケーキ、お芋のおやつといったメニューで、「簡単で栄養があるのが良い」と保護者から大変好評でした。また、毎回栄養面だけでなく、作る楽しさや食べる楽しさが考えられており、親子で楽しい時間を過ごされていました。そのため、普段は小食だったり好き嫌いがある子も、大きな口で食べる姿が見られたり、お母さんと一緒におにぎり作りやパンケーキのデコレーションを楽しむ姿が見られました。

・ちびっこまつりの開催(再掲③⑭)

1歳から未就園児親子を対象として開催しました。館内掲示やInstagram、母子モなどで情報を発信したところ、22組の申込みがありました。「カラフルドーナツ屋さん」、「おかしつり屋さん」、ころころゲーム屋さん、「じどうはんばいきコーナー」、「プラバンづくり」の5つのお店屋さんを企画したところ、親子で楽しそうにドーナツを選ぶ姿や、「ころころゲーム」を何度も繰り返し遊ぶ姿が見られました。この行事には、民生委員、まちづくり協議会、青少年育成市民会議、白寿会(老人クラブ)、主任児童委員の11名にサポートしていただき、各お店屋さんを盛り上げていただくことができました。

・マッチ棒クイズ

事務室前に、マッチ棒クイズ2問を掲示しました。予想以上に子どもたちの目に留まり正解を考えており、もっとやりたいとのリクエストがあったので問題を増やしました。また、マッチ棒の代わりに広告を細く筒状にしたものを作って置き、実際に並べて考えることもできるようにしました。どの子も正解が分かると嬉しそうでした。中には解けなかった問題を覚えて帰り、家で考えてきて「わかったよ！」と来館してくれた子もいました。

・母親クラブ活動

普段、家事や子育てに忙しいお母さん方に、少しの間ほっとできる時間を提供し、心をリフレッシュしていただくための活動を実施しています。

2月の活動では、児童館を利用する子どもたちへのボランティア活動として、「ちびっこまつり」で使用するドーナツとチョコロス作りのお手伝いをさせていただきました。

新規事業(行事)等の実施

・「おもちゃ広場の開催」(再掲③⑭)

おもちゃコンサルタントの資格を持つ講師を迎え、木育「おもちゃの広場」を開催しました。乳幼児親子と近隣保育所からの参加があり、子ども18名、大人13名が木でできたおもちゃやグッドトイに選ばれたおもちゃを次々と手に取り、遊ぶことができました。黒野児童館にはないおもちゃばかりだったので、親子ともに楽しそうでした。お子さんの気に入ったおもちゃについて講師に尋ねたり、家での購入の参考になったと大変好評でした。

・未就園児親子を対象とした「クリスマス会」の開催(再掲③⑥)

1歳から3歳くらいのお子さんを対象としたクリスマス会を開催しました。16組の参加がありました。登録制や単発のクラブは、同年齢のお子さんとの活動なので、異年齢のお子さんとの交流ができる良い機会となりました。職員によるハンドベル演奏やパネルシアターを行い、親子で楽しんでいただくことができました。

・小学生を対象とした「お楽しみ会」の開催(再掲③③⑥)

小学生を対象に計画した行事でしたが、弟妹の参加希望があったため、幼児も参加していただけるようにしました。小学生21名、幼児5名、保護者5名の参加がありました。簡単なルールで楽しめるレクゲームを、チーム戦で行いました。その後、こどもスタッフによるビンゴ大会をしました。こどもスタッフには3、4年生の3人が申込みしてくれました。事前のこどもスタッフ打ち合わせでは、ビンゴゲームの準備や係決めをしました。動物ビンゴをやることになり、30以上の動物を出し合った後、番号の代わりに動物カードを手作りしてくれました。当日のビンゴ大会では、皆の前でゆっくりはっきりとした声で進めてくれました。幼児さんには、目線を合わせ話しかける姿が見られました。参加者一人一人、自分の好きな動物を選んでカードを作ることでき、作業は大変そうでしたが、いつもと違うビンゴで盛り上がりました。

・「ベビーダンスの開催」(再掲③⑥)

0~1歳半のお子さんとお母さんを対象として、資格を持った講師による「ベビーダンス」を行ったところ、7組の参加がありました。初めてのお母さん同士、緊張気味で始まりましたが、徐々に緊張がほぐれ、笑顔や会話ができました。抱っこひもを装着し、音楽に合わせて簡単なダンスをした時は、抱っこ紐が嫌で怒っていた子があつという間に寝てしまったり、お母さんとニコニコとダンスを楽しんだり、抱っこ紐の中で適度に揺られることが心地よかったです。お母さんも、体を適度に動かしてリフレッシュできたようで、会が終わった後のお母さんたちの顔がとても晴れやかでした。

◎子どもたちの主体的な活動の場、話し合いの機会等の提供を行ったか。

・小学生を対象とした「お楽しみ会」の開催(再掲③③⑥)

・ドッジボール大会の開催

アンケートの〈やってほしい遊び〉の意見や普段からの子どもたちの声を反映し、ドッジボール大会を開催しました。高学年5人を含む21人が参加しました。

体育室で楽しく安全に大会ができるよう考えて実施しました。ドッジボールの大まかなルールを説明すると、起こりえる場面の細かい判定について子どもたちが考えて発言してくれたので、子どもたちに聞いて1つずつルールを確認していきました。試合が始まると、どの子も伸び伸びと参加しており、楽しんでいる様子でした。大会後、高学年の子たちの声かけて、高学年対希望者全員のドッジボールが始まり、大会とは違った楽しみ方ができたことがとてもよかったです。見学された保護者からは、「みんなすごい。初めて見たが、すごく楽しそうだった」と感想をいただきました。

・「自主的なゴミ拾い」

児童館周辺にお菓子のゴミが大量に落ちていることが何度かあり、職員で拾ったり子どもたちに声かけをしたり、小学校で放送をかけていただくなどの対応をしてきました。子どもたちに「どうしたらいいのかな」「どうしたらゴミをしなくなる

のかな」と問いかけるようにしたところ、ゴミが落ちていることを言いに来てくれたり拾ってくれたりする子が増え、ゴミの数も減りました。

利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施(効果性⑤)

・利用者アンケートでの意見の反映(再掲①④⑤)

・シルバニアファミリーの貸し出しの変更(再掲⑤⑥)

今までシルバニアファミリーで遊ぶには、人形と家具を一覧表の中から 1 つずつ選んで遊んでもらっていました。この遊びは、自由な発想で遊べる、見立て遊びができるなど、たくさんの人形や家具があるからこそできる良さがあります。そこで、人形と家具をまとめ、遊びが広がりやすくなりました。それにより、別の子が遊びたいときは、貸してあげたり一緒に遊んだりできるので、子どもたちの輪も広がっていくことが期待できます。

・ふれあい花壇の活用(再掲⑤⑨)

岐阜市役所都市建設部が実施しているふれあい花壇団体に登録し、花壇に植える花を無償で提供していただき園庭に彩りを添えることができました。植え付けには小学生 4 名が手伝ってくれました。1 年生の子は手が小さく、初めての植え付けはとても難しそうでしたが、3 年生の子がサポートしてくれきれいに植えることができました。

・他館から借用した物品の活用(再掲⑤⑨)

ベビー用体重計や大型絵本など、他館から借用したものを、クラブや行事で使用し、利用者へのサービス向上や内容の充実につなげました。

・民生委員さんによる託児協力(再掲⑤⑥⑭)

ヨガサークルと母親クラブ開催の際、託児を希望される人数を把握し、引き続き民生児童委員に託児ボランティアとしていただいています。

利用促進や利用者増に繋がる方策の実施(効果性⑥)

・マンカラ

一人で何もせず過ごしている子、お友だちやお家の人を待っている時に声をかけ、マンカラを勧めています。マンカラは、ルールが簡単、短時間でできる、二人でできるなどメリットがたくさんあり、低学年から高学年まで楽しむことができます。事務室前の空間もできるので、お迎え待ちの子も安心して遊びながら待っていますし、お迎えに来られた保護者が興味を持ってくださったり、行事で行った際は、初めての子や中学生の参加もあり、皆、簡単に楽しいと感想を話してくれました。

・ゲームマスターズウィークの開催

みんなでゲームに取り組むことで子どもたちの交流を促すとともに、新しい遊びの楽しさを発見、友だち同士で競い合うなど、それぞれの楽しみ方で参加してくれました。12 月には、子どもたちに人気の 10 種目を掲示し、やりたいことを投票して実施しました。普段見ない子どもたちの表情や姿も見ることができました。

・クラブウィークの開催

作って遊べるものや子どもたちの興味あるものなど、平日の短い時間でも作ることでできる工作を考え実施しました。シール作りは、小学生の間で流行しているとあって、大勢の子が作りに来ました。

・Instagram による広報宣伝活動(再掲②⑥)

・母子モの活用(再掲②⑥)

・「ツナグテ」利用者への PR(再掲②⑥)

・未就園児親子を対象とした「クリスマス会」の開催(再掲③⑥)

・小学生を対象とした「お楽しみ会」の開催(再掲③⑥)

・ベビーダンスの開催(再掲③⑥)

・シルバニアファミリーの貸し出しの変更(再掲⑤⑥)

・民生委員さんによる託児協力(再掲⑤⑥⑭)

職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加(安定性安全性⑫)

《スキルアップ研修会・職員講師》

・職員スキルアップ研修会 2 回

《職員スキルアップ研修会・外部講師》

・不審者対策研修会の開催

・子どもにおける外傷対応の基礎知識

・読み聞かせ研修

・療育実習

・危機管理(BCP)・感染症対策研修会

・岐阜市子ども計画について

《虐待防止研修会》

・子どもの人権研修会

《OJT 研修会》

・他施設での OJT 研修

リスク防止策の実践(安定性安全性⑬)

・業務継続計画(BCP)の作成と運用

感染症(新型コロナウイルス等)感染者が施設内で発生した場合、また、自然災害(大規模地震や洪水等)が発生した場合に施設職員がとるべき行動を定めるとともに、平時から円滑に実行できる準備を定めた業務継続計画の感染症発生時編と自然災害編を作成し、運用を始めました。

・小学校先生との情報交流

・虐待防止委員会の開催

当事業団児童館・児童センター所長 9 名による虐待防止委員会児童部門を開催。各施設での事例を参考に虐待防止に向けた対応策について勉強しました。

・子ども 110 番の家の登録(再掲⑬⑮)

	<p>子どもが助けを求めた際、その子どもを保護し、必要により警察、学校、家庭などへ連絡するなど、地域ぐるみで子どもたちの安全を守るため、子ども 110 番の家に登録しています。</p> <p>来館時に、不審者に追いかけられたと話を聞き、1 年男児 2 名より聞き取りを行い、岐阜北警察署と小学校に連絡しました。警察官が来館し、子どもたちから再度聞き取り、その後保護者への連絡もおこないました。</p> <p>・合同避難訓練の実施(再掲⑬⑮)</p> <p>黒野児童館は黒野保育所との複合施設であることから、黒野保育所と合同で避難訓練を実施しました。黒野児童館各室は 2 階にあることから、火災の際の避難誘導をより迅速・的確に行う必要があり、職員一人ひとりの日頃の準備が大切です。岐阜北消防署黒野分署の協力により消防車の展示があり、子どもたちは嬉しそうに見ていました。また、保育所と児童館職員による消火器訓練も行いました。</p> <p>地元の諸団体との連携、交流(貢献性④)</p> <p>・岐阜大学医学部看護学科の地域体験実習の受入れ 岐阜大学医学部看護学科の学生 48 名が、地域体験実習のため企画した「大学生のおにいさん・おねえさんとあそぼう!」において、大学教授と連携をしながら進めました。企画した遊びを通して健康な子どもの姿を学習するもので、将来看護への道を志す学生へ、児童館職員としてアドバイスをしました。 「大学生のおにいさん・おねえさんとあそぼう!」 参加者 小学生 33 名、幼児 9 名 ・「おもちゃ広場の開催」(再掲③⑭) ・小学校先生との情報交流(再掲④⑬⑭) ・ちびっこまつりへの協力依頼(再掲②⑭) ・館内行事で参加者が多く見込まれ、駐車場が小学校だけでは賅えない場合は、黒野会館に協力を依頼しました。</p> <p>地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用</p> <p>・幼児クラブのクリスマス会にサンタクロース依頼 地元の民生児童委員の代表の方に、サンタクロース役を探していることを相談したところ、委員の方が快く引き受けてくださいました。以前舞台に立った経験のある方だったこともあり、音楽に合わせ軽やかに登場され、プレゼント渡しを終えた後、BGM に合わせて踊っていただけました。お母さんも子どもたちも、楽しそうに踊るサンタさんに最初は驚いていましたが、だんだんと笑顔になりリズムにのって手を叩いて楽しんでいる子もいました。サンタさんも幼児さんと関わりがもて、楽しかったと喜ばれました。 ・食生活改善推進協議会さんとの連携(再掲②⑭) ・民生委員さんによる託児協力(再掲⑤⑥⑭)</p> <p>地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)</p> <p>・「黒野小こどもまつり」への参加 黒野小学校で 11 月に実施された「黒野小こどもまつり」にクラフトを提供しました。この事業は地元黒野校区の団体(老人クラブ、青少年育成市民会議、消防団など)が、それぞれのブースで児童にさまざまな体験をってもらうイベントです。黒野児童館では、2 年生に「数字合わせゲーム」を提供しました。 事前の打ち合わせ会の際には団体間の交流することができました。</p> <p>地元の団体・住民との協働事業等の実施</p> <p>・移動児童館としての開催協力 親子ふれあい教室や子ども会、インリーダーに出向き、に移動児童館として訪問し、職員によるさまざまな遊びを体験していただきました。 ・合同避難訓練の実施(再掲⑬⑮)</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>□おもちゃの配置などを工夫し、子どもや保護者にとって利用しやすく遊び込める環境作りに努めている点が評価できる。 ⇒下半期では、今までいくつかの人形や家具の中から選んで遊んでもらっていたシルバニアファミリーを、自由な発想で遊べる、見立て遊びができるように、選ばなくても遊べるようにしました。今後も、利用者が楽しく遊べるよう工夫してまいります。</p> <p>□その他、すべての評価項目が業務要求水準以上となり、適正に管理運営が行われている。 ⇒保護者の下半期利用者アンケートの評価 7 項目においても、高い評価をいただきました。今後も居心地の良い施設で安心して遊んでいただけるよう努めてまいります。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□利用者アンケートや利用者の声を、事業や遊びやすい環境作りに取り入れていきます。</p> <p>□1 人ひとりの児童に目を配り、安心して話せたり、そのままの自分が出せる場所になるよう努めます。また、子どもの些細な変化を見逃さず、職員間で共有し、必要に応じて学校など他の機関との連携を図ります。</p> <p>□現在の子育て事情を把握し、乳幼児親子が参加しやすい事業を展開します。</p> <p>□乳幼児向けに行っている読み聞かせの会を盛り上げていけるよう取り組みます。</p> <p>□インスタグラムや子育て応援アプリでの広報宣伝活動を更に強化していきます。</p>

●所管課の意見

- おもちゃ広場や楽しみ会では、イベントの内容を子どもにも考えさせるなど、積極的に参画してもらい、子どもの主体性を育てている。
- 子ども同士のトラブルがあった際にはすぐ小学校、中学校に連絡、相談をして解決に向け、速やかな連携による良い対応をしている。

●指定管理者評価委員会の意見

- ベビーダンスは子どもだけではなくて保護者もリフレッシュできるようなものであり、親子の愛着形成を促していく点からも非常に意義が大きい取り組みであるため、その開催は評価できる。
- 一人で何もせず過ごしている子やお友だちや保護者を待っている子どもに積極的に声をかけ遊びを提供しており、また来たいと思える児童館づくりをしている点について、一人で児童館に来て過ごしている理由は様々であると考えられるため、あまり押し付けず、子どもがちょっとやってみようかなと思えるきっかけづくりをしていくということが大切である。